

日本共産党長岡京市議員

議員団控室

tel.955-9551 fax.955-9741

e-mail jcp-n@leto.eonet.ne.jp

自宅 tel.&fax.953-4302

e-mail sai-sai@leto.eonet.ne.jp



# たけやま彩子

テレビ中毒だった子どものためとテレビをほとんど見ない生活を送りながら、私はこっそり朝ドラ「ちりとてちん」にはまり、失敗だらけの主人公に共感しています。



昨年は、貧困と格差、侵略戦争と戦争協力を正  
当化する政治に「NO」の答えが出ました。  
暮らしの問題でも、憲法や平和の問題でも、内閣  
が改悪を簡単に言い出せなくなっているのは、国民の  
声 が 政治 を 動か して いる 証 です。  
長岡京市では、市民のみなさんの声が京都府を動  
かし、府営水単価の引き下げ方針を出させまし  
た。  
みなさん一人一人の声が政治を動かす原動力で  
す。その声を大切に、今年もがんばります。

## お年寄りの 医療を守れ



血も涙も  
ないことは  
しない

自公政権の強行した「後期高齢者医療制度」が4月から始まり、75歳以上の方はますます負担が重くなります。党議員団は、お年寄りの負担軽減を求める意見書を提案し、全会派の賛成で可決されました。

### 後期高齢者医療制度の 改善を求める意見書 全会派一致で国へ

また、「保険料も払えない困窮者から保険証を取り上げてはならない」との質問に、市長は、「血も涙もないことはしない」と答弁しました。

## 原油値上がり

### 「弱者・中小業者への 支援を」市長に申し入れ

原油価格の高騰で、大きな影響を受けている、ハウス農家やクリーニングなどの中小業者、高齢者などの生活弱者に対して支援策を求め、議員団は、12月に市長に申し入れを行いました。

# 2008年 暮らしの課題に応える市政を

## お年寄りの見守りと生活救済はまったなし

経済大国の日本で近年、自治体や地域の努力にもかかわらず、全国的に「孤独死」が増加傾向にあり、向日町警察管内でも年間20～30件発生しています。背景には、ワーキングプア・医療難民・介護難民など自公政治によってつくられた貧困と格差の拡大があります。

特に、高齢になるほど社会的つながりや活動力低下をまぬがれません。高齢者のライフラインの確立が緊急に必要であることを指摘し、行政的援助体制とシルバーホットラインの無条件助成を求めました。

## 生活保護行政は市民の立場で

生活保護行政についての質問の中で、暮らしの最後のとりでとして、①相談窓口対応は、時間をかけて面接を行い、申請に至らなかった人には他制度を紹介すること、②就労強要はせず、本人の実態に応じて指導すること、③申請は年齢を問わずすべての人を対象に公平に努めること、④職員のレベル向上をめざし積極的に研修を実施することを約束させました。日本共産党は、国に対しては、老齢・母子加算の復活を求めています。市も改善を要望すると約束しました。

病气やケガ、失業などで、「暮らしが大変」  
こんな時は、気軽にご相談を。

市総合生活支援センター  
050-7105-8508

市議員団(直通)  
955-9551



## 障がい者の生きる場の確保を



向日が丘養護学校で全面的な介護が必要な生徒が多数卒業を控えているのに、通所福祉施設が足りず、現状では在宅生活を余儀なくされてしまうことについて、早急に対策を、と質問しました。

市は、既存施設に受け入れを要請しながら、公立「乙訓若竹苑」で「生活介護」枠をつくることを検討する、と答弁しました。しかし、施設不足は以前からわかっていたことです。行政責任で早急に施設を増設できるよう、予算の確保を求めました。

## 本気で保育所待機児童の解消を

保育所が足りず、今年度末、市内の待機児は100人近くにもなる可能性があります。今里保育所の代替施設の早期確定と認可保育所の増設、認可外保育所への補助増額を求めました。市は、来年度に認可外保育所の乳児委託助成を拡充できないか検討している、と答弁。一方、公立保育所のクラス年齢編成の弾力化で受け入れ数を増やすことを検討したいと答えましたが、これについては、子ども達の発達段階を最優先にした判断が必要です。



# まちづくりの議論の進め方

## 阪急長天周辺

市民的な声が大きくなるとともに長岡天神駅周辺整備について、地元住民・商店街・学識経験者・障がい者・公募市民などの間で議論が重ねられてきた「阪急長岡天神駅周辺のまちづくりを考える会」が発展し、どのような整備がふさわしいのか、あらゆる角度で議論・検討し、方向性を見出すことを目的に、「阪急長岡天神駅周辺整備構想検討委員会」が発足しました。

当面は、立体交差化をする場合としない場合、交差化する場合でも駅を高架化する場合と地下化する場合と、いくつかの選択肢で検証していくこととなります。「検討委員会」が生きるバックアップが市政の役割です。

## そして新駅は？

一方、阪急新駅は、市長のトップダウンで決めたものの、市の基本計画でも周辺まちづくりの方向性が定まらず、阪急長天周辺整備との兼ね合いもあいまいで、市民アンケートも後追いになっています。共産党の質問に対して、「新年度にシンポジウムを開く」と答弁しましたが、結論先にありきで進めるやり方は、長天周辺整備の議論の進め方とも矛盾します。

## JR東西の駐輪場

### 「霞ヶ関」天下り法人の ボロもうけのままで よいのか？



阪急長天東駐輪場は、平成13年度末で財団法人「駐輪場整備センター」から長岡京市に委譲され、平成18年度決算でも、利用率が40%しかないのに運営諸経費を引いて、2508万円の収益がありました。

ところが、同センターに運営を丸投げしているJR東西駐輪場は、利用率が100%前後で膨大な収益があるはずなのに、収支すら公表していません。

同センターは、霞ヶ関の天下り先となっている法人で、長岡京市を含め、全国的に同じ形態で604箇所合わせて28億円を超える収益をあげています。収支を公表し、収益を長岡京市と市民に還元すべきです。

## 学校教育

### 30人学級の実現を

教育条件の整備を目指し特に30人以下の少人数学級の実施を求めました。

市は、市内実施校5校では、個々の子どもへの対応の充実や問題事象を未然に防げていることなど、30人学級で教育効果が表れていることを認めました。しかし、「市独自には、複数担任制や少人数授業など各現場にふさわしい体制をすすめていく」との答弁にとどまりました。

教科によって集団が変わる少人数授業は、子どもの負担も大きく学力定着にも影響します。学校現場や保護者の意見も尊重しつつ、30人以下学級の実現が必要です。

### 通学区改変 ひどい市の対応

4月から、長八校区のうち、緑が丘地域は長四校区に、東片泓地域は神足校区に変更されます。学校は地域のつながりの核であり、校区変更をするなら十分説明し理解を得るべきですが、市は通学区審議会も開かず強行しました。

しかも、「申請すれば転校も残留もできる」とし、個々の判断にまかせたことから、「子どもや地域がバラバラになる」「無責任」と怒り・不安の声が噴出しています。

市は、対象地域の子どもや保護者を一人で悩ませるのではなく、全校・地域への説明と、子どものストレスへのケアを今からでも行うべきです。

# 府が「府営水道単価5円値下げ」方針 市長は、値下げを!

値下げの財源はある!

府営水道がトン5円  
値下げされれば年間  
4,700万円の  
コストカット!

平成18年度水道会計で  
9,595万円の  
黒字!

京都府は、府営水道「1トン当たり5円値下げ」の方針を発表しました。これまで2市1町で繰り返されてきた「高すぎる水道料金の値下げを」の署名運動や大山崎町の「本当に必要な分だけの府営水量」申請が府を動かしました。

これが実施されれば、長岡京市が府に支払う料金が年間約4,700万円減ります。また、平成18年度の水道事業会計は9,595万円の黒字でした。市が料金値下げできる条件が整っています。

しかし、水道料金値下げの決断を求めた共産党の質問に対し、市長は「市民の水道使用量が減っており、料金収入は楽観視できない」と難色を示しました。

その一方、使わない府営水（平成18年度で3億5千万分）は買わないよう基本水量の削減を求めた質問に対しては、「危機管理からも安易に減らすべきではない」と答弁、どこまでも市民より京都府に目が向いたままです。



## 議案・請願などに対する態度

◆議案◆ 12月議会に提案された補正予算などの全議案に賛成。

◆意見書案・請願◆ 「後期高齢者医療制度の改善を求める意見書（案）」 「メディカルコントロール体制の充実を求める意見書（案）」 「私立幼稚園保護者負担軽減並びに幼稚園教育振興助成に関する請願」 「教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求めることに関する請願」に賛成。

※ 「…ゆきとどいた教育を求める…請願」は日本共産党の賛成のみで不採択。

## 12月議会一般質問

**瀬川光子** ▼生活保護行政について▼少人数学級・開かれた学校づくり・全国一斉学力テストについて

**小原明大** ▼水道料金値下げについて▼まちづくりの方向性について▼医療改悪に対する姿勢について▼

緑が丘・東片泓の通学区改変について

**浜野利夫** ▼孤独死と生活困窮について▼不祥事改革検討委員会の実践について▼開発にともなう市道と周辺住民の安全について▼駐車場と駐輪場について

**武山彩子** ▼養護学校卒業生の進路について▼保育所待機児の解消を▼医師・看護師不足対策について